

※当プレスリリースは「新しい東北」官民連携推進協議会の事務局が協議会会員に代わって発信するものであり、内容についてのお問合せは上記問合せ先へお願いします。

# りぷらすフォーラム2018

## ～地域の未来の創り方、新たな福祉・医療職の活かし方～

### 【第1部：新たな福祉・医療職の活かし方】

10:00—12:00 一般社団法人りぷらす事業報告（2017年9月期）

- a. 法人の概要と全体像
- b. 介護・障害福祉事業：新規利用者の足の筋力は、利用前後の6ヶ月で80%改善
- c. コミュニティーヘルス事業：講座修了後の住民の活動参加率が25%から81.8%へ向上
- d. 仕事と介護の両立支援事業：介護うつ、介護離職の予防のために様々な機関と協働を開始

### 【第2部：地域の未来の創り方】

13:00—16:00 住民が継続して参加したくなる地域づくりのしかけ方

人口1000人を切り、高齢化率50%を超える筆甫地区。この地域で、保健衛生、健康、福祉、教育、文化、産業などまさに村の経営に近い役割を担っている、吉澤さん。地方創生の分野の先駆者として、内閣府が主催のイベントでお話をされています。地域は専門家だけでは作れません。しかし、その実践は難しい。今回は、先駆者である吉澤さんをメインゲストに迎え「地域の未来の創り方」について考えていきます。また、石巻市で住民ボランティアのリーダーとして実践している住民の方や、0から立ち上げてきた落合とともに、『継続・参加したくなるには』をキーワードに、ディスカッションして参ります。

#### <内容>

- ・実践例の発表
- ・パネルディスカッション
- テーマ1：住民主体の取り組みをどう創るか？
- テーマ2：地域の健康の課題にどう向き合うか？

#### <登壇者>

- ①筆甫まちづくりセンター事務局長 吉澤武志さん
- ②りぷらすコミュニティヘルス事業部長 落合孝行
- ③おたからサポーターリーダー



#### 筆甫まちづくりセンター事務局長 吉澤 武志 さん

1976年 仙台市に生まれる。2002年にNGOの派遣でタイの農村に1年間滞在。現地住民と村の持続的な暮らしづくりに取り組む。2004年に宮城県丸森町筆甫地区に移住。丸森町臨時職員として、地域づくり団体「筆甫地区振興連絡協議会」の事務局として筆甫まちづくりセンターにて勤務。現在は同協議会の事務局長として地域づくりに取り組んでいる。

・ 参加費用：第1部のみ500円、第2部のみ3,000円 ※1日通して参加される方は3,000円

・ 参加定員：25名

- ※第2部参加特典
- ①.住民向け介護予防ボランティア養成講座のテキストの一部
  - ②.住民向け介護予防の体操DVD教材（14種類の体操）
  - ③.一般社団法人りぷらす事業報告書（最新版）

・ 日時：平成30年2月24日（土）10:00～16:00

・ 申込〆切：2月17日（土）

・ 場所：IRORI石巻（〒986-0822 宮城県石巻市中央2丁目10-2）

※JR石巻駅より徒歩約10分、お車の場合は近くのコインパーキングを利用下さい。

・ 参加申込方法：「FAX」または「メール」

【問い合わせ先】一般社団法人りぷらす ri.link.plus@gmail.com（落合）

主催：一般社団法人りぷらす

※本シンポジウムは「新しい東北」官民連携推進協議会 連携事業として実施



りぷらす  
Link & Rehabilitation Plus

身体づくり、  
仲間づくり、  
居場所づくり。